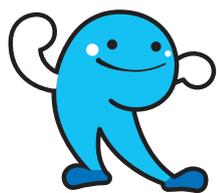


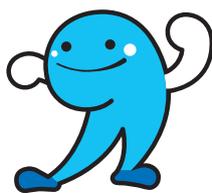
新型コロナウイルス感染症対策について

感染防止の3つの基本



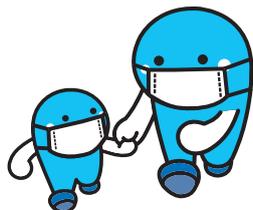
① 距離の確保

できるだけ2m (最低1m) 空ける

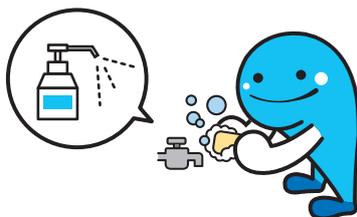


② マスクの着用

症状がなくてもマスク着用

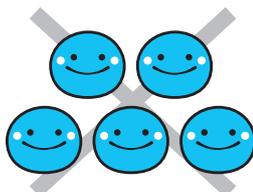


③ 手洗い、手指消毒



3密の回避

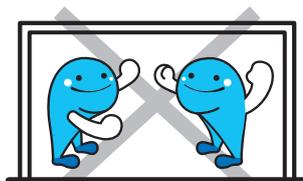
密集



密接



密閉



他県への移動を自粛

感染が流行している
地域への移動を控える



食事時の注意点

献杯、返杯は避ける
大皿は避けて、料理は個々に



新しい生活様式を実践しましょう



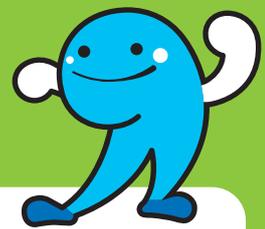
高知県
Kochi Prefecture



新型コロナウイルス感染症に関する情報
(Information about new Coronavirus)



新しい生活様式の実践例



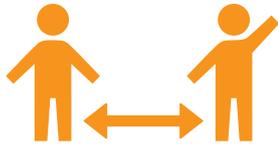
1 一人ひとりの基本的感染対策

■感染防止の3つの基本

①身体的距離の確保

②マスクの着用

③手洗い



- 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける
- 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用

■移動に関する感染対策



- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える

2 日常生活を営む上での基本的生活様式

■まめに手洗い・手指消毒

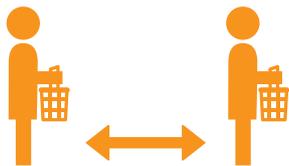


■「3密」の回避（密集、密接、密閉）



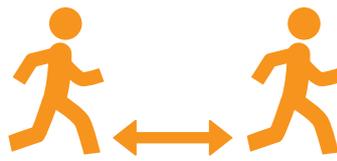
3 日常生活の各場面別の生活様式

■買い物



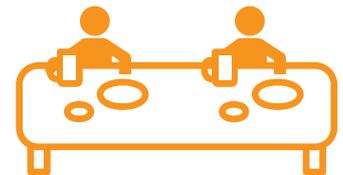
- 1人または少人数ですいた時間に
- レジに並ぶときは、前後にスペース

■娯楽、スポーツ等



- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー

■食事



- 大皿は避けて、料理は個々に
- 横並びで座り、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

4 働き方の新しいスタイル

■テレワークやローテーション勤務



■時差通勤でゆったりと



■対面での打合せは換気とマスク



「新しい生活様式」の実践例①

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける。
- 遊びに行くなら屋内より屋外を選ぶ。
- 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
- 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）

※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。
- 地域の感染状況に注意する。

(2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに手洗い・手指消毒 □咳エチケットの徹底 □こまめに換気
- 身体的距離の確保 □「3密」の回避（密集、密接、密閉）
- 毎朝で体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



外出控え



密集回避



密接回避



密閉回避



換気



咳エチケット



手洗い

「新しい生活様式」の実践例②

(3) 日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く済ます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

冠婚葬祭などの親族行事

- 多人数での会食は避けて
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

(4) 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務
- 時差通勤でゆったりと
- オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン
- 名刺交換はオンライン
- 対面での打合せは換気とマスク

※ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成予定